＜　STERI-B「E11」復帰方法　＞

「E11」が発生し、ドアパッキンを清掃しても改善されない場合は、電磁弁にごく小さな異物が挟まって滅菌室の密閉が保たれないことが原因と考えられます。（異物とは滅菌室内の汚れや、粒子状の堆積物です。）
その場合、以下の方法で電磁弁から異物を除去できますので、「E11」が解消され復帰します。

◆復帰作業

準備完了（アイドリング）状態で作業してください

①「滅菌室連成計」を確認しながら「スタートキー」を押す

↓若干の加圧の後、真空ポンプが作動し、真空引きが始まります。

②「滅菌室連成計」が「マイナス側に1目盛り（−0.02MPa）」を指したときに「ストップキー」を押す

（スタートから約20秒です）

↓

③「滅菌室連成計」がほぼ「0」を指したら、電源をOFF/ONする

⬇

①～③を3回繰り返す（1回が約20～30秒ほどです。3回繰り返して1分半程の作業です。）

◆ご注意

②の工程では、必ず「マイナス側に1目盛り（−0.02MPa）」でストップしてください。
それよりも大きく下回った位置（=真空度が高い位置）ではストップしないでください。
その場合、しばらくすると加圧が始まりますので復圧するのを待ち、「0辺り」になったところでストップキーを押し、電源をOFF/ONし、再度①からやり直してください。

